



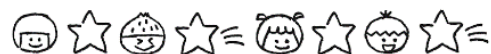
12月園だより

平成27年12月1日発行
川沿保育園

雪が降り積り本格的な冬の到来です。「子どもは風の子」という言葉の通り子ども達は、「雪合戦できる」「雪だるまつくろう」等と話しながら外で元気いっぱいにあそんでいます。子ども達の体調を見ながら、安全面に気を配り外（雪）遊びを行っていきたくと思います。

今月は「クリスマスパーティー」「もちつき」等の行事があります。園では季節や日本の伝統行事を大切にし、取り組んでいます。子ども達に楽しんでほしいという思いと同時に一つ一つの行事には意味があり、願いが込められていることも伝えていきます。もちつきや、お正月用の繭玉（まゆだま）を自分で作る経験を通して日本の文化に親しみます。

何かと忙しい師走は、子どもと一緒に「大掃除」をする、「お正月」を迎える準備をする等伝統行事に触れる機会も多くなります。家庭でも子ども達と一緒に文化に触れる事を大切にあたたかい環境の中で過ごし、体調を崩すことなく、良いお年をお迎えください。



これからの行事

12月

- 4日（金）ちょうちん祭り
- 17日（木）避難訓練
- 18日（金）もちつき
- 25日（金）クリスマスパーティー
- 28日（月）大掃除
- 29日（火）から1/3日（日）年末年始休園



1月

- 8日（金）どんど焼き
- 13日（水）避難訓練
- 27日（水）冬あそび
- ◇ きりん、くま、ぞう組



自己肯定感

最近よく『自己肯定感』という言葉が聞かれます。

『自己肯定感』とは、「自分は大切な存在なんだ」という自信を持ち自己を肯定する気持ちの事です。子どもは、「あなたのすべてを受け入れるわよ」「そのままのあなたが好き」という親の思いを感じながら『自己肯定感』を育てていきます。たとえば「明日は、遠足だ」と話したら「あなたの大好きなから揚げ作ろうね。」と答えてくれたり、生活の中で手をつないで歩く、ギュッと抱きしめてくれる、自分の話に共感してくれる、興味をもってくれる等、毎日の触れ合いを通じて「自分は大切な存在なんだ」という思いを実感していきます。

肯定感が育つと自分に自信をもって、色々な事に興味を持ち挑戦したり、思春期など成長していく中で壁にぶつかったとしてもあきらめずに前向きに考えながら乗り越えていく事ができると言われています。また、安心して他者への信頼感を持ち、思いやりをもって人間関係を育てていきます。

乳幼児のこの時期に「自分は大切な存在なんだ」という思いをたくさん感じながら、成長して行ってほしいと思います。

ちょうちんまつりのお誘い

ぞう組の子ども達がつくった「ちょうちん」の完成を皆でお祝いします。ぜひ、参加して下さい。

日時 12月4日（金） 18:30~19:30（終了予定）

場所 保育園ホール

持ち物 茶わん、お椀、お皿、箸（フォーク）

バザーのお手伝いありがとうございました。

今年のバザーも皆様にご協力頂き、大盛況で終わることが出来ました。寒い中、外で焼き物のお手伝い、朝早くからのおにぎり作りや、販売のお手伝いありがとうございました。